

第1学年 特別の教科 道徳 学習指導案

第1学年2組

1 主題名 がんばって はたらく C 勤労、公共の精神

2 教材名 「きゅうしょくとうばん」 (出典: 光村図書「どうとく」)

3 本時

(1) ねらい

給食当番の仕事に取り組む「ぼく」の一生懸命な姿などを通して、みんなのために働くことのよさについて考えさせ、みんなのために役立とうとする心情を育てる。

(2) 展開

	主な学習活動 ○発問 ・予想される児童の反応	○指導上の留意点 ☆評価
導入	<p>(1) 普段のクラスでの仕事や、家庭で行っているお手伝いを想起する。</p> <p>○クラスの当番など、自分の仕事をがんばってしていますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・給食当番では、みんなのために同じようによそえるようにがんばっています。・日直のときは、みんなに聞こえるように大きな声でがんばっています。	<p>○想起することで、本時のテーマへ意識を向けさせる。</p>
展開前段	<p>(2) 「ぼく」の立場から、仕事の難しさや大変さを考える。</p> <p>① 「ぼく」のところで、みんなが待っているとき、「ぼく」は、どんな気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・どきどきしている。・みんなが待っている。早くよそわなくちゃ。・難しいけれど、がんばるぞ。 <p>②先生やみかさんが褒めてくれたとき、「ぼく」は、どんな気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・みんなが喜んでくれて嬉しい。・他のおかげもよそってみたい。・もっとみんなのために働いて笑顔にしたい。	<p>○「ぼく」が仕事に難しさを感じながらも、一生懸命務めようとしている点も押さえる。</p> <p>○責任をもって自分の役割を果たすことができた「ぼく」の気持ちを考えることで、みんなのために働くことのよさを感じ取らせる。</p>
展開後段	<p>③あなたが、みんなのためにがんばってよかったと思ったのは、どんなことですか。</p> <ul style="list-style-type: none">・そうじをして、教室をきれいにした。・かぞくにこにこ大作戦をしたときに、お家の人が喜んでくれた。	<p>○自分自身を振り返り、進んでみんなのために働いたときのよさを考えさせる。</p> <p>☆みんなのためにがんばった経験や、そのときの気持ちについて、自分を見つめている。</p>
終末	<p>(3) 主事さんが働いている様子やインタビューに答えてくれた内容を動画で見て、誰かのために働くことの価値について視野を広める。</p>	<p>○学校で働く主事さんの気持ちを知ることで、考えを広げたり深めたりする。</p>